

## 地域課題を 解決するための 地理空間 オープンデータを 用いたマーケソン



参加  
無料

「地域の課題解決や魅力向上のためのアイデアを参加者の集合知によって導きだし、地理空間オープンデータを活用してアイデアを具現化することで未来社会をデザインし、今後生じる様々な課題に創造的に立ち向かうこと」を目的とし、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科で教育・研究を行っているシステム思考、デザイン思考に加え、株式会社フューチャーセッションズの推進するフューチャーセッションの枠組みと、国際大学グローバル・コミュニケーション・センターのリードするオープンデータ研究をベースに、アイデアソン、ハッカソン、マーケソンでの革新的なサービス創出のための仕組みやプロセス、手法を構築します。

2015.2.20 FRI 9:00~17:00

宮前区役所 4F 大会議室

川崎市宮前区宮前平 2-20-5  
東急田園都市線「宮前平駅」から徒歩 8 分

MARKETHON プロトタイプによる利用実証  
想定利用者との対話

2015.2.21 SAT 12:30~16:30

川崎市役所 第4庁舎

川崎区宮本町 3-3 JR「川崎駅」から徒歩10分  
京浜急行「京急川崎駅」から徒歩7分

MARKETHON 成果発表  
実用化を目指した有識者・関係者との対話、表彰

10月27日実施  
アイデアソン



IDEATHON

街の課題を解決するアイデアをチームごとに出し合う参加型のイベントです。

「出掛けたくなる、みんなで健康になる街」「地域資源の戦略的活用ができる街」をテーマに、アイデアを考えました。

12月20,21日実施  
ハッカソン



HACKATHON

地域の在住、在勤者や NPO 関係者をはじめとした一般市民と IT エンジニア、デザイナー等が協力して、アイデアソンで生み出されたアイデアに沿ってアプリケーション・サービスの開発に挑みました。

マーケソン



MARKETHON

マーケティングとマラソンを合わせた本プロジェクトオリジナルの造語です。実用化を目指し、アイデアソン、ハッカソンを経て創出された「地域課題の解決を目指すアプリケーション・サービス」の表彰を行います。

参加方法：要事前申込。定員 100 名。マーケソン専用申込受付サイトにアクセスしてください。  
<https://www.ourfutures.net/sessions/942>

お問い合わせ：045-564-2518（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 神武直彦研究室）  
[info@gfuturedesign.org](mailto:info@gfuturedesign.org)（プロジェクト事務局） <http://gfuturedesign.org>（プロジェクト公式サイト）